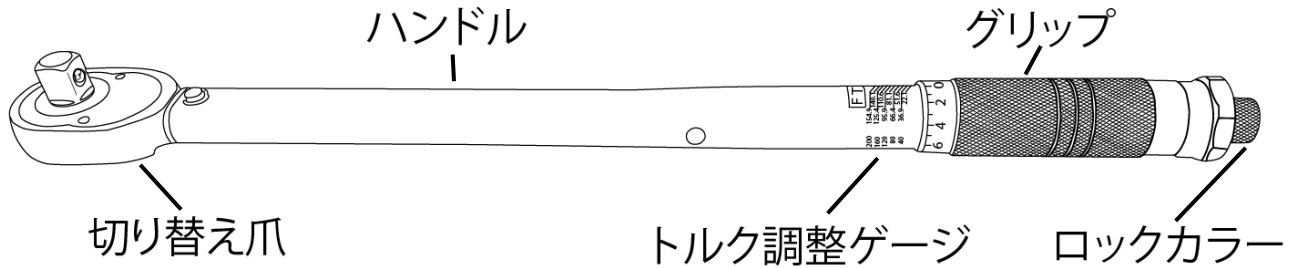


取扱説明書 トルク・レンチ

品番：# 4 1 2 5 3 0 0 0 0 0 型式：GW9004

1, 部品名称



2, 使用方法

- 切り替え爪が右側になっていることを確認してください。
※本機は右ねじ専用です。左ねじには使用しないでください。
- ロックカラーを反時計回転方向に回転させ、グリップのロックを解除してください。
- グリップを回転させて、トルクを設定してください。
- 先ず、設定したいトルクになるまで、グリップを回してください。この時、グリップの目盛りの“0”が、ハンドルの線上に真っ直ぐになる様にしてください。
- 更にグリップを1目盛りずつ回して微調整してください。
本機は、1目盛りで約1 N・m増減します。グリップを時計回転方向に回すとトルクが大きくなり、反時計回転方向に回すと、小さくなります。
例えば、64 N・mに合わせて使用する場合は、60 N・mの位置でグリップの目盛りの“0”が、ハンドルの線上に来る様にしてください。
続いて、“4”がハンドルの線上に来る様にグリップを時計回転方向に回してください(図1参照)。
- トルク設定後、ロックカラーを確実に時計回転方向に回してください。これでトルク設定は完了です。
- 締め付けをしていくと、「**コクン**」と音がして、**首がわずかに傾きます**。これで設定トルクに達した事を表します。**それ以上締め付けない**でください。締め付けは、グリップのライン上を握ってください。その他の部分を握って使用すると正確なトルクを測定出来ません。
- 使用後は最低目盛(30 N・m)になるまでグリップを反時計方向に回転させてください。長期間トルクを設定したままにすると正常に使用できなくなります。

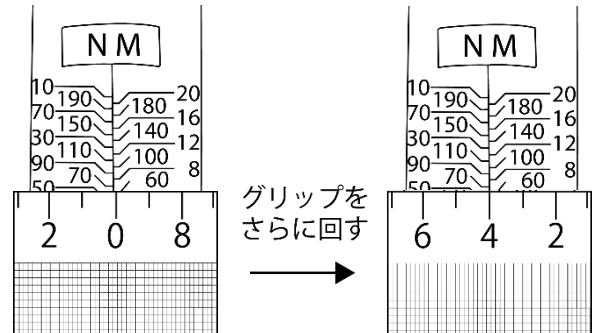


図1

3, 注意事項

△注意 (この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。)

- 保管時は、グリップとハンドル間に潤滑油を塗布し、最低目盛(30 N・m)にセットしておいてください。
- 最低目盛(30 N・m)より下にグリップを回さないでください。故障の原因になります。
- 本機は右ねじ専用です。左ねじには使用しないでください。
- 設定トルクに達し、首が傾いた状態で、更に締め付けしないでください。
- 本機は精密機器の為、衝撃等を与えないでください。
- 本機を掃除する時は、洗剤を使用しないでください。
- 本機は、決して分解しないでください。
- 本機に**延長パイプを差し込んで使用しない**でください。正確なトルク測定が出来ません。
- 本機の使用範囲は、**30~210 N・m**です。使用範囲を超えるトルクを掛けしないでください。
- 本機を**ラチェットハンドルとして使用しない**でください。トルクを測定する時のみ使用してください。又、**緩める作業には、絶対**に使用しないでください。
- 使用後は最低目盛(30 N・m)になるまでグリップを反時計方向に回転させてください。長期間トルクを設定したままにすると正常に使用できなくなります。

